夏季高温下の果樹の着色不良・糖度アップに！
収穫後の炭水化物の補給に！
日照不足時の生育不良に！

ロイヤルぶどう糖

●ぶどう糖の葉面散布が有効な時期

◇天候不良（日照不足、異常高・低温）が続き、作物の炭酸同化作用が衰えたとき。
◇ぶどう糖の生成量が一定量あっても、着果過多の場合、
１果当たりの配当量が少なくなり、果実が小さくなるため、外からぶどう糖を補給してやる必要があります。
◇果樹などの裏年の予防のために、お礼肥の時期に散布する。
◇早、晩霜などによる。凍・霜害の予防。

●使用方法

作物	使用目的	使用時期	使用濃度と回数
リンゴ	炭酸同化作用の向上に 日照不足時に 着色増進に	収穫の２ケ月前から	500 倍液＋クエン酸・5000 倍 混合液を 2~3 週間あけて 2 回散布
中晩柑類			500 倍液＋クエン酸・5000 倍 混合液を 2~3 週間あけて 2~3 回散布
温州ミカン	収穫後の炭水化物補給に 果実肥大の原料補給に	収穫後から開花前まで 梅雨期	500~1000 倍液＋クエン酸・5000 倍 混合液を必要に応じ。
野菜・草花	日照不足時に	適宜必要に応じ	

RIC
www.kelpak.co.jp
SINCE 1979
ロイヤル インダストリーズ株式会社
〒201-0003 東京都狛江市和泉本町1-15-19
TEL 03(3489)1408　FAX 03(3489)9308

❖ぶどう糖と他剤との散布事例❖

●DiNA プロリン 1 号（核酸・アミノ酸・ケルパック 66（海藻エキス）
●品種：平賀つがる（青森県板柳町）
●散布時期・濃度・回数：7 月下旬から 8 月上旬、 1000 倍、 2 回
●混用：落果防止剤＋ブドウ糖（1000 倍）と同時散布

生産者コメント：昨年に続いてぶどう糖と一緒に DiNA プロリンを散布した。
散布直後から葉が巻きあがり、収穫直前まで葉摘みは軽度で済んだ。日焼けが軽減された。
前半は乾燥がつづいたが、期待通り着色と糖度アップが確認され、早期出荷が可能となり有利販売につながった。

●保管上の注意　開封後の製品は湿気を帯びないよう袋を密閉して保管してください。

●製品規格　1kg×20 袋／ケース 、2.5kg×6 袋／ケース

●製造場所　ロイヤル インダストリーズ株式会社　福島工場

2022.10